



岐阜県鉱工業指数 (平成20年3月分)

生産指数 前月比3.4%の低下

1 概況

平成20年3月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、窯業・土石製品工業、電気機械工業が上昇したものの、輸送機械工業、その他工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は3.4%減と低下に転じた。また、出荷指数も6.9%減と低下に転じ、在庫指数は5.1%減と前月に引き続き低下した。

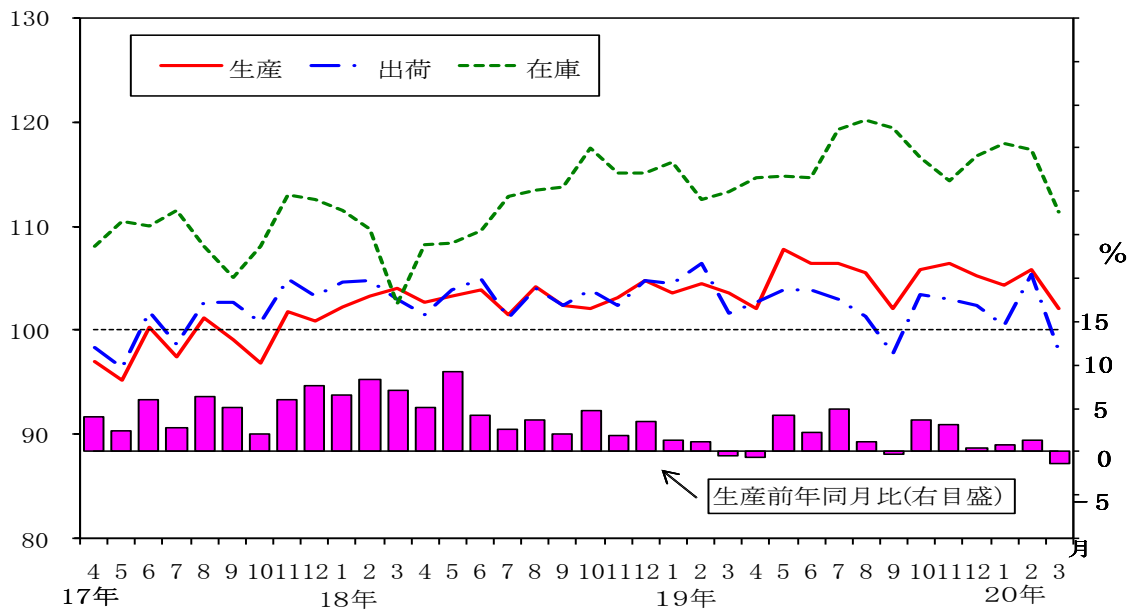
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は1.4%減となり、6カ月ぶりに前年を下回った。

(平成12年=100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	102.1	△ 3.4	107.5	△ 1.4
出荷	98.0	△ 6.9	104.3	△ 3.5
在庫	111.3	△ 5.1	107.8	△ 1.7

鉱工業指数の推移

(平成12年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数: 季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。

原指数: 調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、軽金属板製品（産業用品）、機械刃物等が増加したものの、ボルト・ナット、アルミサッシ等が減少したため、7.8%減と3カ月ぶりに低下した。また、出荷は6.5%減と前月に引き続き低下し、在庫は2.8%増と前月に引き続き上昇した。

機械工業の生産は、携帯電話、印刷機械等が増加したものの、懸架制動装置部品（ショックアブソーバ）、ステアリング装置等が減少したため、3.8%減と低下に転じた。また、出荷も3.8%減と低下に転じ、在庫は6.2%減と前月に引き続き低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、生コンクリート、陶磁器製台所用品食卓用品等が減少したものの、ファインセラミックス、ガラス製品（容器類）等が増加したため、3.9%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷は10.8%減と3カ月ぶりに低下し、在庫は1.7%増と3カ月ぶりに上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、その他のディスクレコード（プラスチック製）が横ばいであったものの、プラスチック製機械器具部品、日用品・雑貨プラスチック製品等が減少したため、2.5%減と低下に転じた。また、出荷も4.0%減と低下に転じ、在庫は3.4%減と4カ月連続で低下した。

繊維工業の生産は、ニット生地染色整理、羽毛・羽根ふとん等が増加したものの、織物製外衣、ニット製靴下等が減少したため、6.5%減と前月に引き続き低下した。また、出荷は6.6%減と低下に転じ、在庫は3.2%減と5カ月連続で低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成12年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	110.9	△ 7.8	3.0	106.8	△ 6.5	1.5	61.9	2.8	△ 1.7
機械工業	115.6	△ 3.8	△ 1.4	117.6	△ 3.8	△ 1.1	181.3	△ 6.2	△ 2.1
一般機械工業	134.1	△ 5.2	1.1	132.5	△ 6.0	1.1	-	-	-
電気機械工業	69.3	0.9	△ 7.1	81.8	9.1	△ 4.3	-	-	-
輸送機械工業	143.5	△ 9.1	△ 0.7	147.4	△ 9.1	0.1	-	-	-
窯業・土石製品工業	103.8	3.9	4.2	88.0	△ 10.8	△ 8.5	108.0	1.7	7.2
プラスチック製品工業	97.2	△ 2.5	△ 2.5	98.3	△ 4.0	△ 0.7	100.8	△ 3.4	9.0
繊維工業	55.9	△ 6.5	△ 4.4	47.8	△ 6.6	△ 11.8	42.1	△ 3.2	△ 13.3

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数 (季節調整済、平成12年=100)

